

○ 令和5年度京都府学校給食優良学校等表彰

□ 優良学校

学校名・所在地・校長名等	概要
<p style="text-align: center;"><b>南丹市立八木中学校</b></p> <p>〒629-0141            京都府南丹市八木町八木野條1            (校長 湯浅 裕晃)            TEL 0771-42-2009            生徒数 146名            教職員数 23名</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和3年度から京都府「食に関する指導充実事業」の委嘱校になっており、校長のリーダーシップの下、全教職員で食育の充実に取り組んでいる。            年度始めには、学校独自で作成した「給食の手引き」を活用し、安全・安心な給食指導の徹底を図っている。加えて「給食当番活動を時間内にきちんと行う生徒の育成」を目指し、教職員全体で「生徒の自主的な当番活動」の指導を行っている。</li> <li>2 地域の生産者や食の専門家、調理場職員等から学ぶ機会を設け、食への関心や感謝の心を育てている。昨年度は、地域に伝わる郷土料理を通して学んだ内容を生かし、「南丹市健幸レシピコンテスト」へ応募した結果、学校給食賞を受賞した。その後、学校給食賞レシピを学校給食で実施した。</li> <li>3 生徒会の保健給食部を中心に、SDGsと関連した食缶の配り残し0のキャンペーンや給食時間内にすばやく、丁寧に配膳する取組（S=すばやく、T=ていねいに：STキャンペーン）などに取り組んでいる。</li> <li>4 給食献立の作成上の配慮として「食育の日」の献立のほか季節や行事に合わせたテーマと食材で1週間の献立を実施する「テーマ給食」等、献立に工夫をすることで、毎日の給食を生きた教材として活用し、食育を推進している。            南丹市八木町産の米や野菜等を使用した献立を地域と連携しながら実施し、地場産物に対する興味関心及び感謝の心を育む指導等を推進していることから、生徒の食に関する意識も高く、給食の残菜が少ないことに繋がっている。            今後も、地場産物の活用、計画的な食に関する指導について特色ある取組を展開し実践されることが大いに期待できる。</li> </ol>